

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和7年6月20日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
総務部長 久保田 直樹

1. 工事概要

- (1) 工事名 国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎親魚棟
機械設備改修その他工事
- (2) 工事場所 長崎県五島市玉之浦町布浦122-7
国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎
- (3) 工事内容 入札説明書による。
- (4) 履行期限 令和8年3月31日
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程(平成13年4月1日付け13水研第65号)第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和7・8年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は農林水産省大臣官房予算課競争参加資格の業種「管工事」の「A」、「B」又は「C」の等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から建設工事契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
ただし、農林水産省大臣官房予算課競争参加資格に格付けされている者である場合は、農林水産省大臣官房予算課の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第32条第1項各号に掲げる者でないこと。
- (5) 配置予定技術者として、次に掲げる資格を有した主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
監理技術者は建設業法第7条第2号に該当する者であること。なお、建設業法に示す実務条件とは「管工事」とする。
監理技術者は、監理技術者資格者証(管工事)及び監理技術者講習修了証(平成16年2月29日以前に交付された監理技術者資格者証を有する者は、監理技術者講習修了証を有する者とみなす。)を有する者又は建設業法第15条第2号で定める者であること。
- (6) 本工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面に於いて関連がある建設業者でないこと。
- (7) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。
・健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出の義務
・厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出の義務
・雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務

3. 入札説明書等の交付方法

競争参加希望者は、以下により入札説明書等(入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等)の交付を受けること。

直接交付

〒221-8529

神奈川県横浜市神奈川区新浦島町1-1-25

GRC横浜ベイリサーチパーク 6階

国立研究開発法人水産研究・教育機構

総務部調達課

電話 045-277-0133

FAX 045-277-0218

宅配便着払いによる交付
任意書式に「国立研究開発法人水産研究・教育機構
五島庁舎親魚棟機械とうえ、社名、担当者名、住所、
宅配便着払いによる交付
電話番号を記載のうえ、上記あてFAX送信する
こと。
メールによる交付
任意書式に「国立研究開発法人水産研究・教育機構
五島庁舎親魚棟機械とうえ、社名、担当者名、住所、
メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記あてF
AX送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関する質疑がある場合は、令和7年7月9日
日までに上記3.アックスメール（アドレスは入札説明書
に記載）を取りまとめた入札説明会に代え、質疑が生じた場合も随時受け付け、
の質疑を行うと入札説明会に代え、質疑が生じた場合も随時受け付け、
しにより入札説明会に代え、質疑が生じた場合も随時受け付け、
なお、翌日以降に質疑が生じた場合も随時受け付け、
同様に対応する。ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の財産権等
個人を識別し得る記述がある場合及び法人等は、当該箇所
を侵害するおそれがある記述を公表せず、質疑者のみに回答す
ることを要する。

5. 証明に関する事項

- (1) 証明書等
- (2) 提出場所
- (3) 提出期限

競争参加者は、上記2.(5)を証明する証明書等を提出し
なければならぬ。
入札説明書による。
3.に同じ。
令和7年7月9日 17時

6. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所
- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所

令和7年7月22日 10時00分
神奈川県横浜市神奈川区新浦島町1-1-25
GRC横浜ベイリサーチパーク6階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 会議室
令和7年7月18日 17時00分
3.に同じ。

7. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨
- (2) 入札保証金
- (3) 契約保証金
- (4) 入札の無効
- (5) 契約書作成の要否
- (6) 落札者の決定方法

日本語及び日本国通貨。
免除。
契約金額の10分の1以上の契約保証金を納付する。
ただし、履行保証保険契約又は工事履行保証契約の締結を行う場合はこの限りではない。
本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
要。
予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とするところがある。

- (7) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書
書写し又は農林水産省大臣官房予算課の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (8) 詳細は入札説明書による。

8. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
次の及びいずれにも該当する契約先
当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長
相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等^{注1}とし
て再就職していること
当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること^{注2}

なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統一的な役員、業務運営のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるか認められず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。

- (2) 公表する情報
上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
当機構における最終職名及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構との間の取引高
当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれか1者以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上1者以下又は1者未満である場合はその旨

- (3) 当機構に提供していただく情報
契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

- (4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）

- (5) その他
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認いただくとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。
なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

9. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文部科学大臣決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：https://www.fra.go.jp/home/keiyaku/files/pledge_requestnote_contract2.pdf）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎親魚棟機械設備改修その他工事

工事概要

注) 本工事概要は、入札参加希望者に、工事の概要をお知らせするものです。

入札にあたっては、必ず工事仕様書（設計図面）をご覧になり、適正に積算して下さい。

本資料は、積算根拠とはなりません。

1. 工事件名 国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎親魚棟機械設備改修
その他工事
2. 工事場所 長崎県五島市玉之浦町布浦 1 2 2 - 7
3. 工事概要
 - (1) 機械設備工事

I 親魚棟親魚水槽の海水冷却機の更新	改修 1 式
II 加温冷却装置の更新	改修 1 式
III 既存調温水循環ポンプ等の更新	改修 1 式
IV 冷却水配管の更新	改修 1 式
 - (2) 建築工事

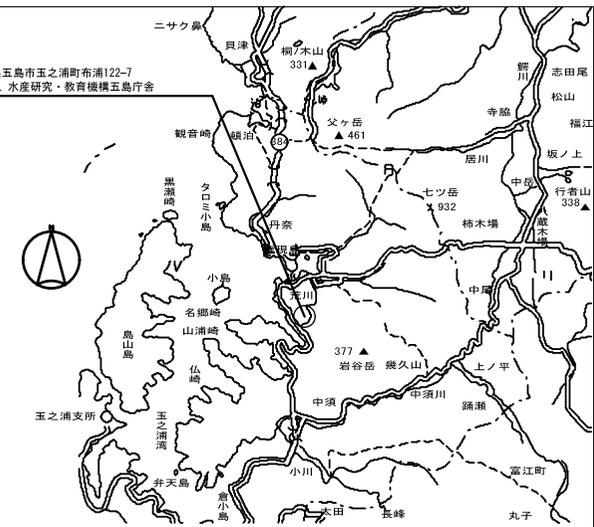
I 海水冷却機の更新に伴う機械基礎、及び外壁の一部改修	改修 1 式
-----------------------------	--------
 - (3) 電気設備工事

I 海水冷却機の更新に伴う電気配線設備の改修	改修 1 式
II 親魚飼育水槽への動力用電源新設	新設 1 式

※詳細については、別途配布の工事仕様書（設計図面）を参照して下さい。

建物概要・面積表							
建物名称	構造・階数	建築面積	延床面積	建物名称	構造・階数	建築面積	延床面積
1 庁舎	鉄筋コンクリート造 平屋建	407.00㎡	407.00㎡	11 飼料保管棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	64.00㎡	64.00㎡
2 設備棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	480.00㎡	480.00㎡	12 飼料保管庫	鉄筋コンクリート造 2階建	90.00㎡	180.00㎡
3 飼料培養棟	鉄骨造 平屋建	921.00㎡	921.00㎡	13 車庫	鉄骨造 平屋建	52.11㎡	52.11㎡
4 ふ化棟	鉄骨造 平屋建	579.00㎡	579.00㎡	14 8'分室	鉄骨造 平屋建	50.00㎡	50.00㎡
5 管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	120.00㎡	120.00㎡	15 ゴミ処理棟	鉄骨造 平屋建	14.70㎡	14.70㎡
6 プロー室	鉄筋コンクリート造 平屋建	41.00㎡	41.00㎡	16 観魚棟	鉄骨造 平屋建	928.00㎡	928.00㎡
7 ポンプ室	鉄筋コンクリート造 平屋建	35.39㎡	35.39㎡	17 飼育実験棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	65.00㎡	65.00㎡
8 ポンプ室	鉄筋コンクリート造 平屋建	13.75㎡	13.75㎡				
9 排水処理室	鉄筋コンクリート造 平屋建	16.22㎡	16.22㎡				
10 ワムシ飼育棟	鉄骨造 平屋建	2,024.98㎡	2,024.98㎡				
				合計		5,902.15㎡	5,992.15㎡

工事場所：長崎県五島市玉之浦町布浦122-7
 国立研究開発法人 水産研究・教育機構五島庁舎

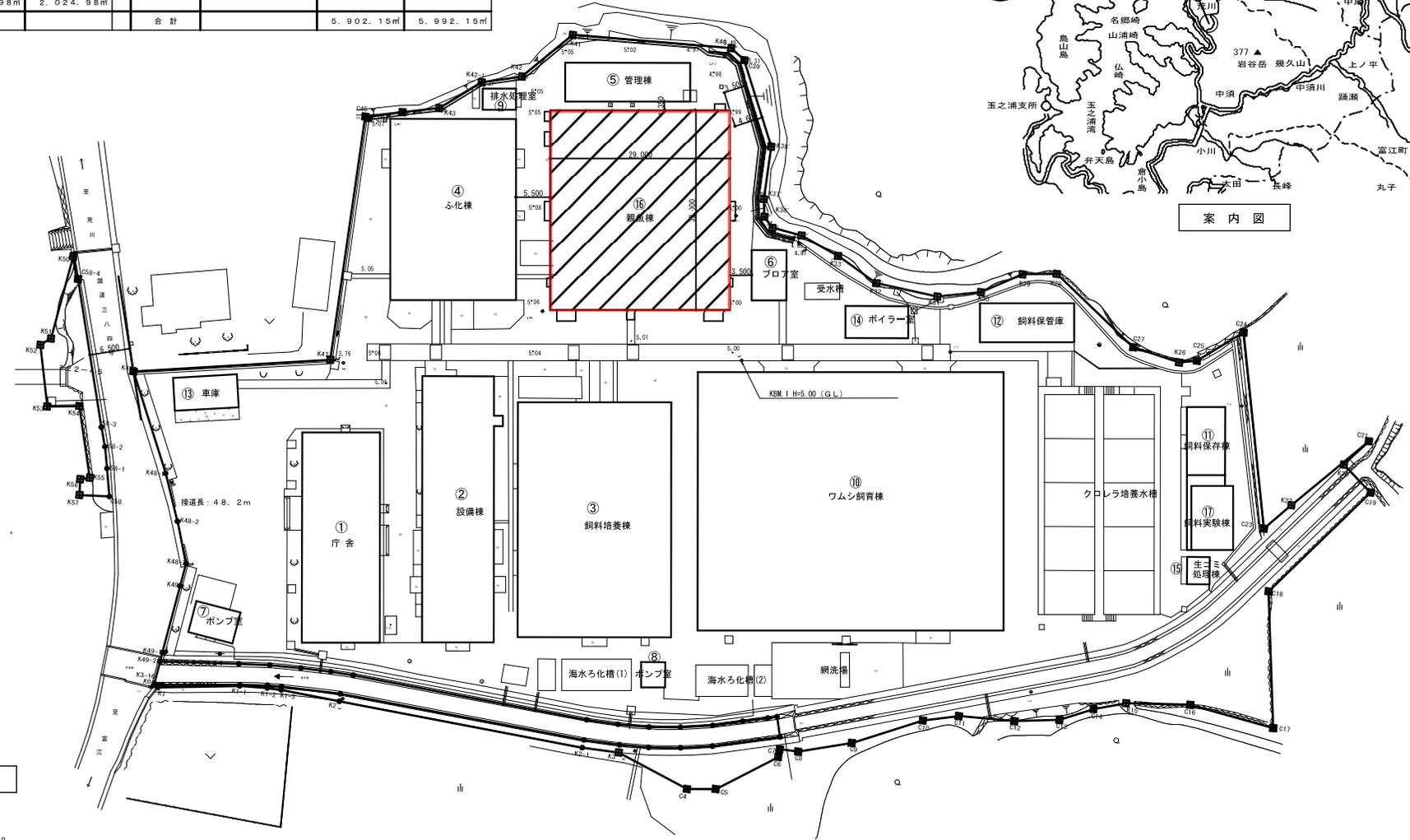


布浦 (海)

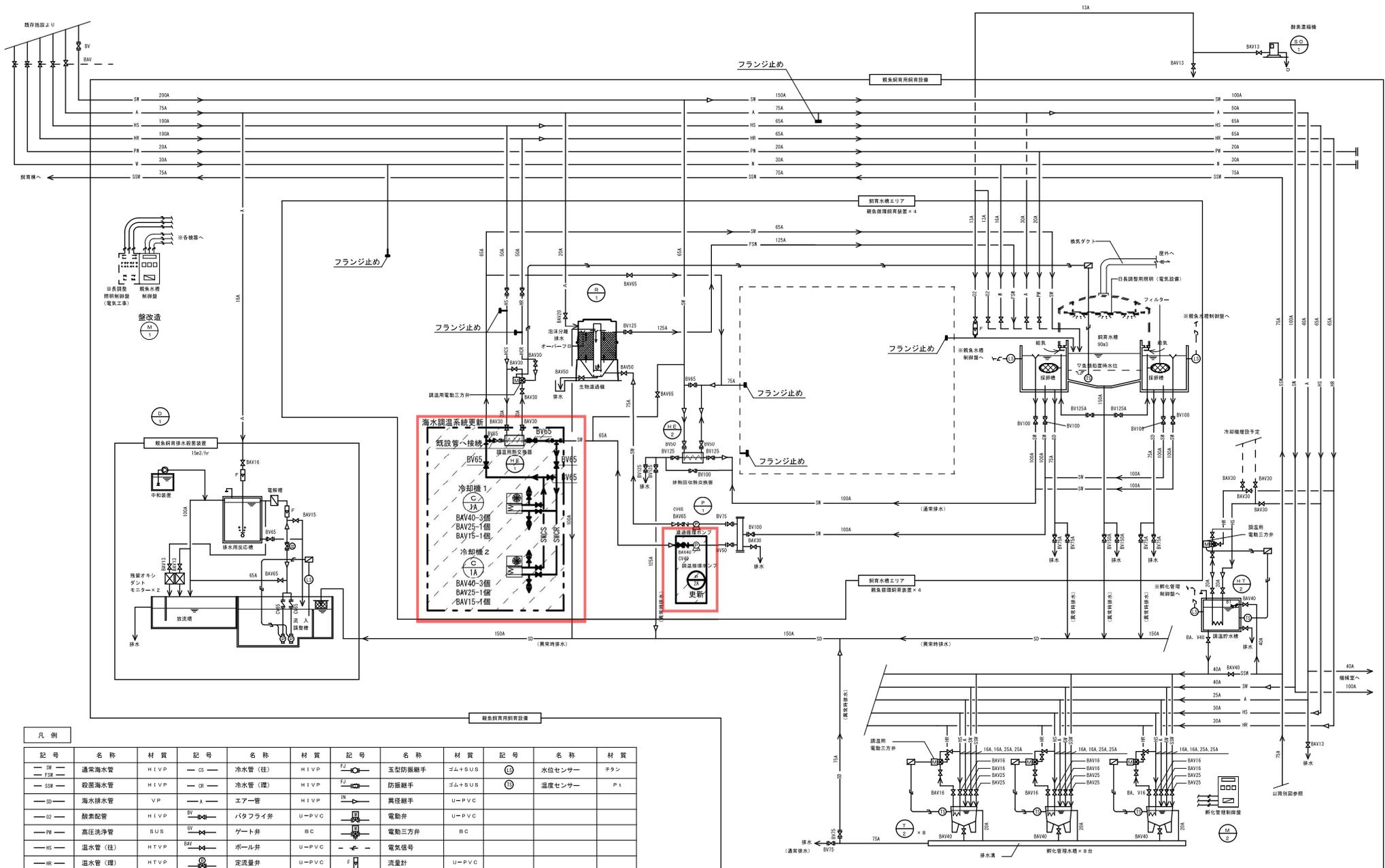


全体配置図 1:500

……本工事建築物を示す。



工事名：	国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎観魚棟機械設備改修その他工事	A-001
図面名：	案内図・全体配置図	
		1:500/A2 1:1000/A4



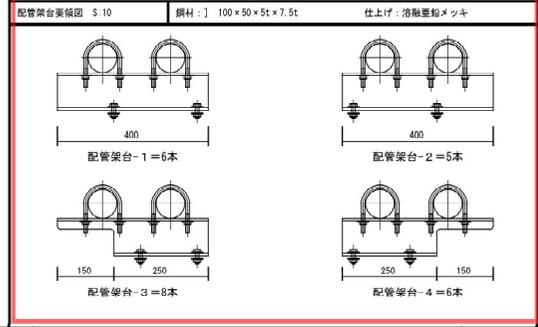
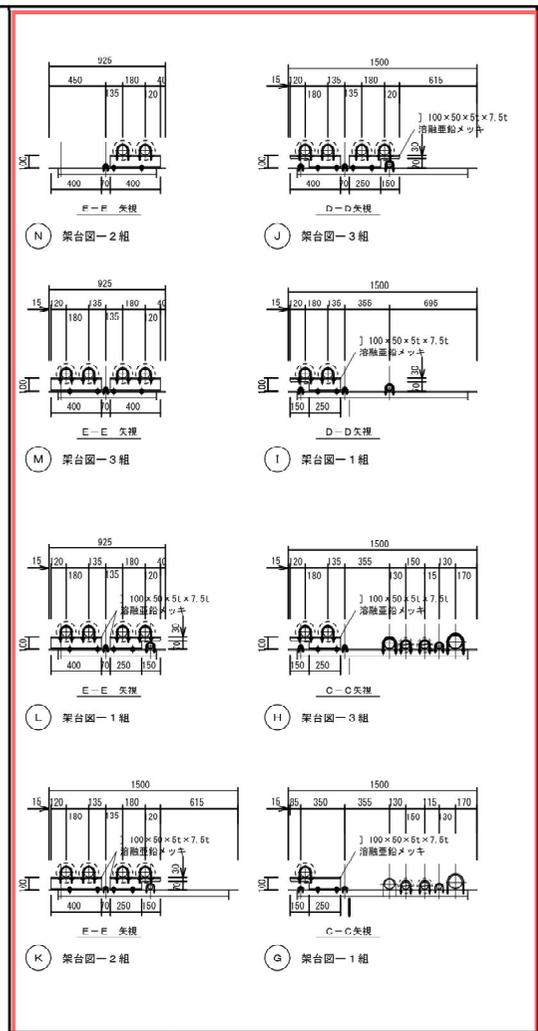
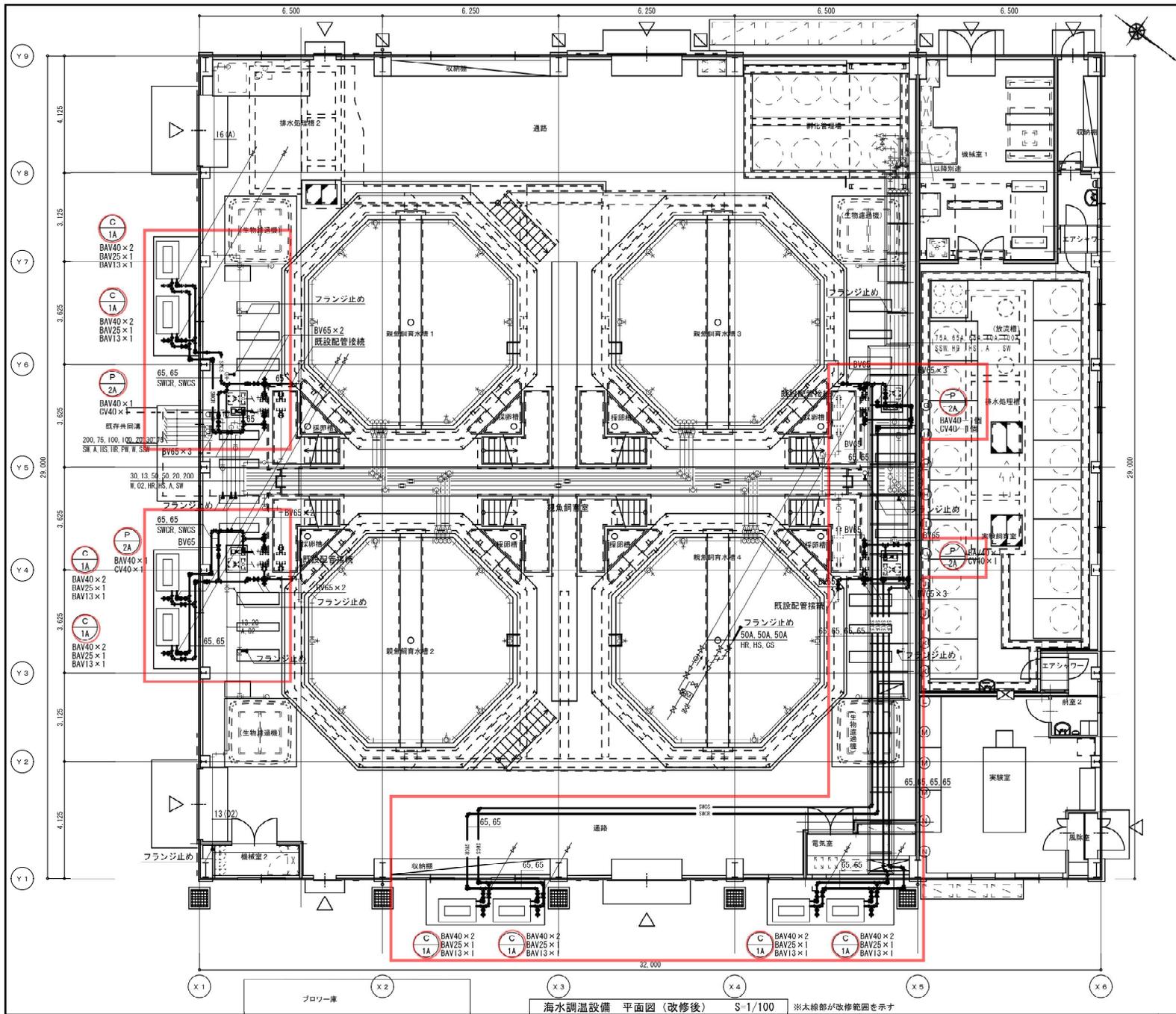
凡例	記号	名称	材質	記号	名称	材質	記号	名称	材質
— SW —	FSR	通常海水管	H1VP	— CS —	冷水管 (往)	H1VP	FJ	五型防振継手	3A+SUS
— SSR —		殺菌海水管	H1VP	— DR —	冷水管 (環)	H1VP	FJ	防振継手	ゴム+SUS
— SS —		海水排水管	VP	— A —	エア管	H1VP	DN	異径継手	U-PVC
— OZ —		酸素配管	H1VP	— BV —	バタフライ弁	U-PVC		電動弁	U-PVC
— FR —		高圧洗浄管	SUS	— GV —	ゲート弁	BC		電動三方弁	BC
— HS —		温水管 (往)	HTVP	— BV —	ボール弁	U-PVC		電気信号	
— HR —		温水管 (環)	HTVP	— F —	定流量弁	U-PVC		流量計	U-PVC
— R —		上水管	H1VP	— DV —	逆止弁	U-PVC		通気管	CVP

海水温度設備 系統図 (改修後) S=N.S

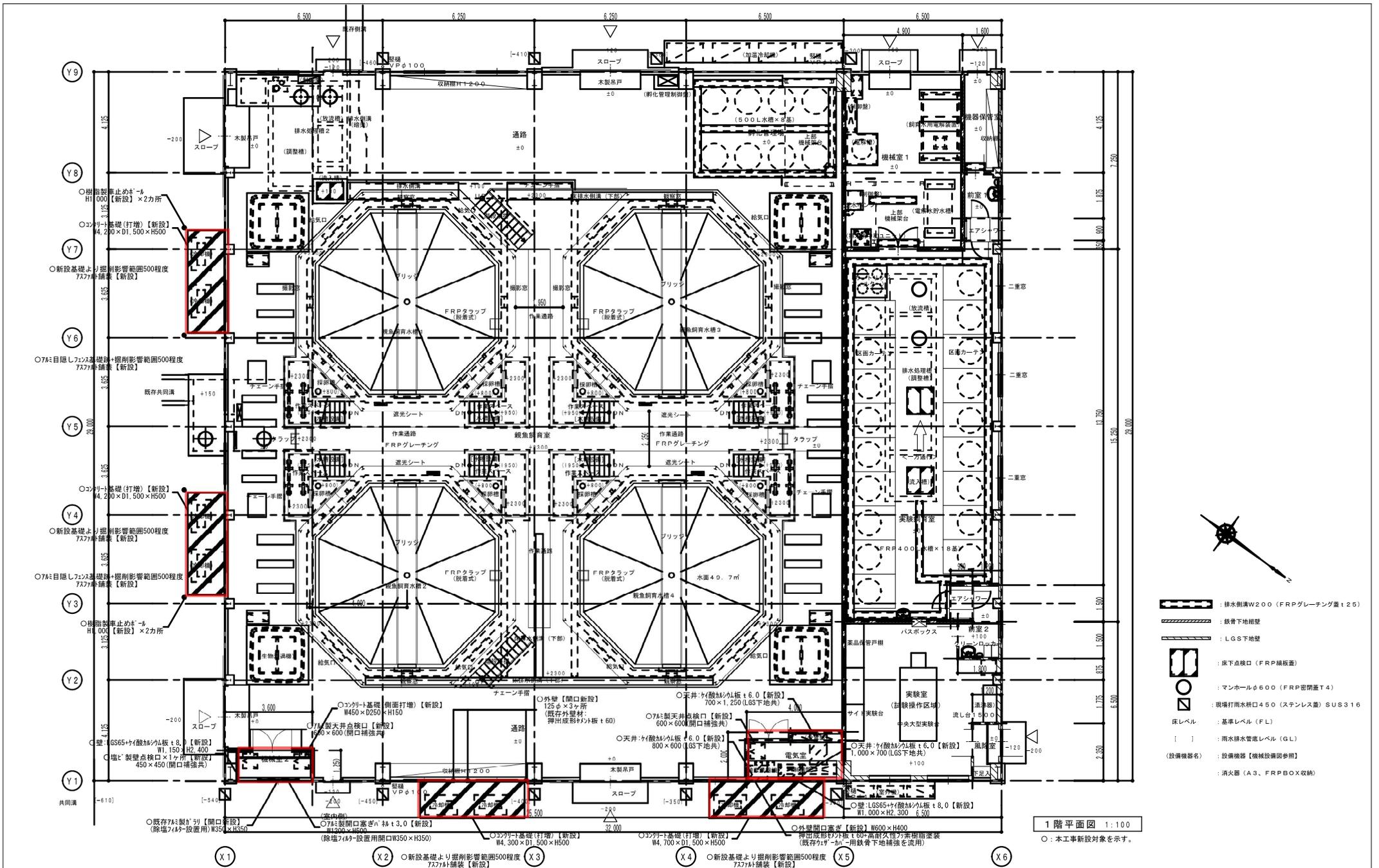
※斜線部が改修範囲を示す

工事名:	国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎観魚機械設備改修その他工事
図面名:	海水温度設備 系統図 (改修後)

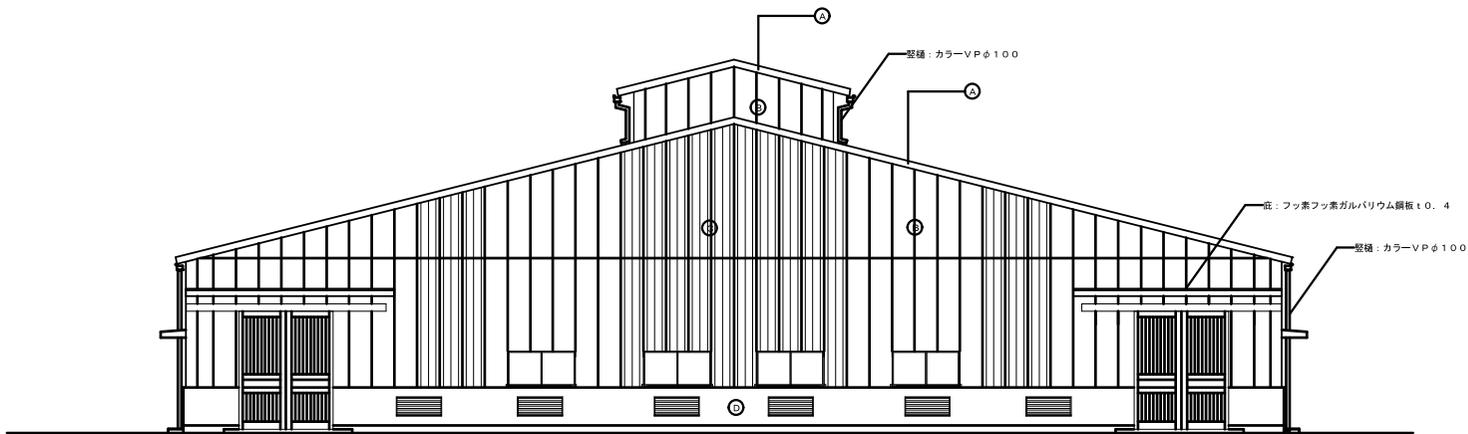
M-005
S=N.S



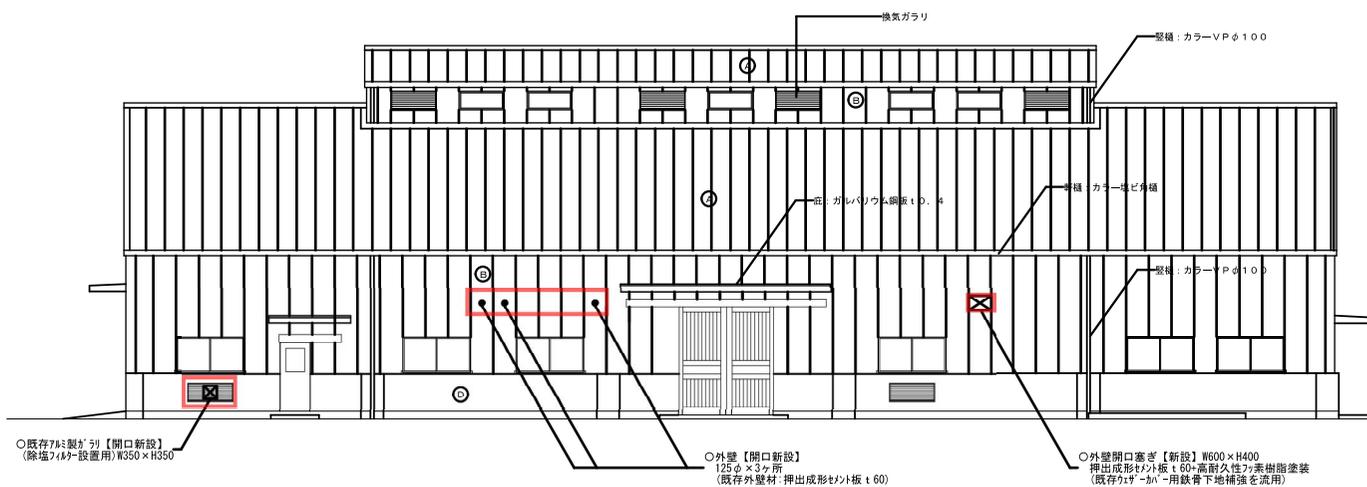
工事名:	国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎観魚機械設備改修その他工事	M-006
図面名:	海水調温設備 平面図 (改修後)	
		S=1/100



工事名:	国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎観魚機機械設備改修その他工事	A-003
図面名:	1階平面図 (改修後)	
		1:100/A2 1:200/A4



南立面図 1:100
○: 本工事新設対象を示す。



○既存7M3製ガラリ【開口新設】
(除塩フィルター設置用)W350×H350

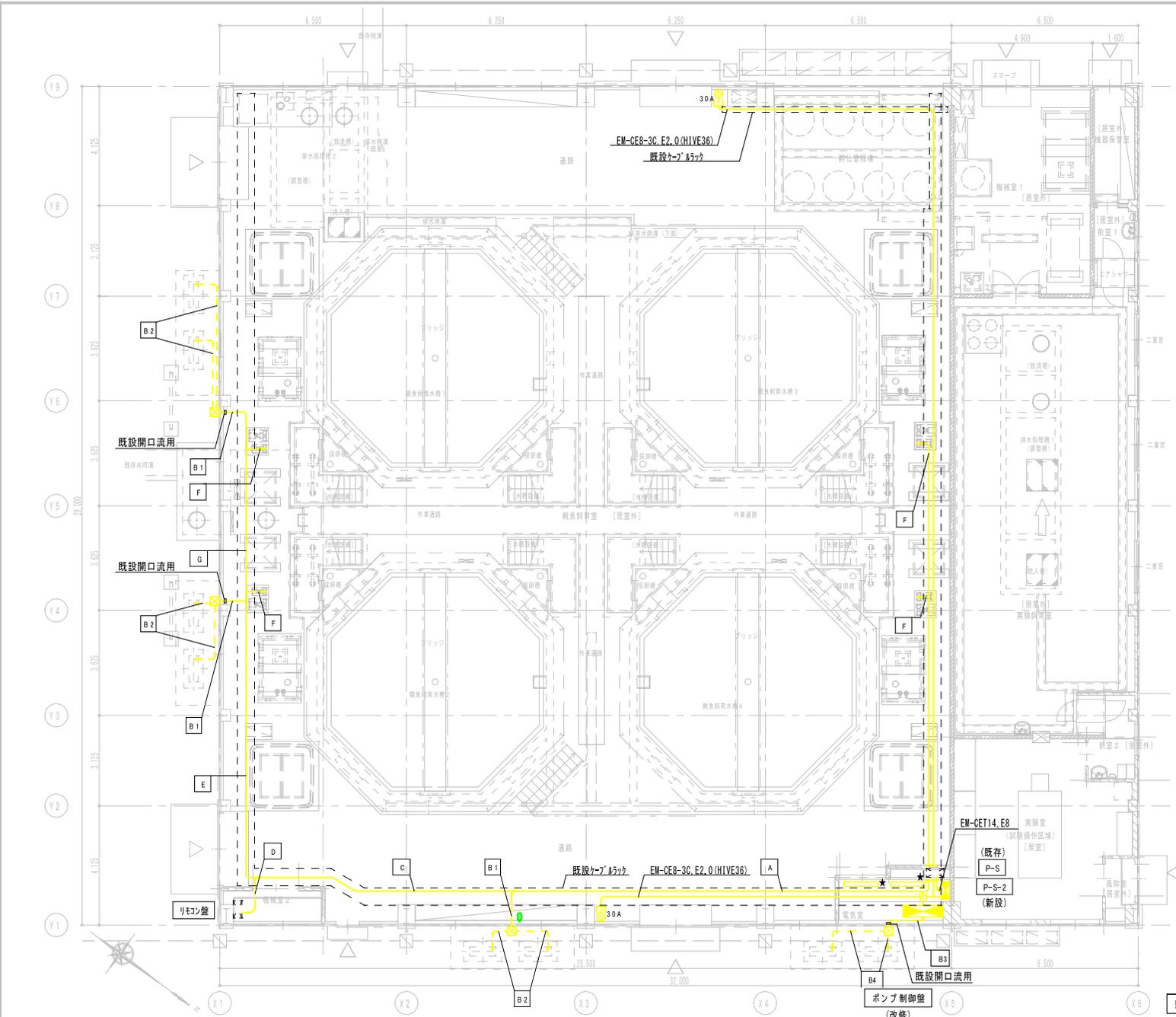
○外壁【開口新設】
125φ×3ヶ所
(既存外壁材: 押出成形セメント板 t. 60)

○外壁開口塞ぎ【新設】W600×H400
押出成形セメント板 t. 60+高耐久性フッ素樹脂塗装
(既存カラーガラリ用鉄骨下地補強を流用)

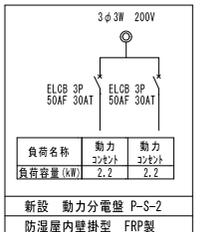
東立面図 1:100
○: 本工事新設対象を示す。

④	屋根: フッ素ガルバリウム鋼板嵌合式折板 (断熱材付)
③	押出成形セメント板 t. 60の上高耐久性フッ素樹脂塗装
②	押出成形セメント板 t. 60 (デザインパネル)の上高耐久性フッ素樹脂塗装
①	コンクリート打ち放しの上高耐久性フッ素樹脂塗装

工事名:	国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎親魚様機械設備改修その他工事	A-005
図面名:	立面図 (改修後)	
		1:150/A2 1:300/A4



A	冷却機電源 : (EM-CET22, E5.5) x 6 調温循環ポンプ : EM-CE5, 5-4C x 2 操作電源 : EM-CE2-20x8, E2.0	E	冷却機電源 : (EM-CET22, E5.5) x 4 調温循環ポンプ : EM-CE5, 5-4C x 2
B1	冷却機電源 : (EM-CET22, E5.5) x 2	F	調温循環ポンプ : EM-CE5, 5-4C (HIVE36)
B2	冷却機電源 : EM-CET22, E5.5 (HIVE54, F63WP)	G	冷却機電源 : (EM-CET22, E5.5) x 2 調温循環ポンプ : EM-CE5, 5-4C
B3	冷却機電源 : (EM-CET14, E5.5) x 2		
B4	冷却機電源 : EM-CET14, E5.5 (HIVE42, F50WP)		
C	冷却機電源 : (EM-CET22, E5.5) x 4 調温循環ポンプ : EM-CE5, 5-4C x 2 操作電源 : EM-CE2-20x8, E2.0		
D	操作電源 : EM-CE2-20x2 (PF22) x3 EM-CE2-20x3C (PF22)		



再取付

室名	電気室
器具番号	HF32Wx1 露出形 2

【機器凡例】

記号	名称
⊕	動力分電盤・制御盤
⊞	照明器具 8台 機械設備工事
⊙	照明器具 蛍光灯
⊗	埋込コンセント 接地SP30A 収納箱(WP・VE製・扉付)共
⊠	PB300x300x300 VE・WP
⊡	壁貫通処理 φ125 (建築工事)

- 【注記】
- 【共通】
- ケーブルラック配線
 - 露出配管配線
- 【共通】
- 実線(太線)は改修部を示す。
 - 細線(破線)は既存部を示す。
 - ★印の器具は再取付を示す。

動力分岐設備 1階配線図(改修後) S=1:100

工事名:	国立研究開発法人水産研究・教育機構五島庁舎観魚機械設備改修その他工事	E-006
図面名:	動力分岐設備 1階配線図(改修後)	
		S=1:100